

— 新年のごあいさつ —

「心豊かに暮らせるまち」へ



「心豊かに暮らせるまちづくり」を重点事項の柱に加え、地域の特性を最大限に活かし、豊かな自然の中で、心豊かに暮らすために必要な子育て、教育、医療・福祉、防災、文化、芸術、スポーツなどの環境の充実を図り、雇用拡大、産業振興、観光振興などの推進による定住と交流促進につながる多様な施策を結集し、「住

大変心強い言葉をいただきました。
8月の大雨に伴う由良川の増水では、輪中堤、宅地高上などの整備に加え、国による応急対策により、家屋への浸水被害は最小限に食い止められたところでありますが、農業では、収穫期にあった万願寺甘とうをはじめ、大きな被害が出たところであり、今後とも、由良川治水対策の早期完成に向けた取り組み、災害に強い農地づくりなど、地域の安全・安心づくりに全力で取り組んでまいりたいと考えております。
本年は、京都縦貫自動車道の開通により、近畿・北陸・中部を結ぶ高速道路網が完成し、「海の京都」による北部地域への誘客向上、京都舞鶴港のさらなる機能強化により、陸路・海路を通じた「人」「モノ」の流れが飛躍的に増大し、観光、ビジネスなど交流人口の一層の拡大が期待されます。
市では、こうした好機において、未来に対して大きな希望の持てる「まちづくりの将来像」を全市民で共有し、また、広く舞鶴に魅力と可能性を感じていただくため、市内外に向け広く発信する新たな数値目標として「交流人口300万人・経済人口10万人」都市・舞鶴」を掲げる考えであります。

「経済人口10万人」という目標は、全国的に人口減少が大きな課題となっている中、現在の定住人口8万6千人の減少を抑制し、その上で、交流人口の増加によって生み出される経済効果を加え、まちの活力を維持・向上させようとするものであります。
その実現に向け、今後のまちづくりの方針として、「心豊かに暮らせるまちづくり」を重点事項の柱に加え、地域の特性を最大限に活かし、豊かな自然の中で、心豊かに暮らすために必要な子育て、教育、医療・福祉、防災、文化、芸術、スポーツなどの環境の充実を図り、雇用拡大、産業振興、観光振興などの推進による定住と交流促進につながる多様な施策を結集し、「住

あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えることとお慶び申し上げます。
昨年、これまでのまちづくりの取り組みが、大きな輪となって結び付き、成果として表れてきた一年であったと感じております。
「引き揚げのまち・舞鶴」として、市民の皆様をはじめ、大変多くの皆様からお力添えをいただく中で取り組んでまいりました舞鶴引揚記念館収蔵資料のユネスコ世界記憶遺産登録に向けた活動につきまして、国内候補に決定いたしました。
また、舞鶴若狭自動車道が全線開通した7月には、京都府と連携し、北部5市2町が「海フェスタ京都」の開催に一丸となって取り組み、全体で約140万人の方にご来場いただき、大きなご来場を見せました。海フェスタ期間中に寄港した大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」をはじめ、クルーズ船の寄港は年間15回を数えるなど、国内外の多くの皆様に本市の魅力を感じていただけたものと考えております。

人の流れだけでなく、コンテナの取扱貨物量も過去最高を記録するなど、物流面においても、日本海側拠点港である京都舞鶴港の機能向上の効果が表れております。
このように、昨年は「海」とともに発展してきた本市が有する歴史の大切さと、未来へのさらなる可能性を再認識した年でありました。
また、昨年は、中丹地域医療再生計画に基づき、本市の医療機能の「選択と集中、分担と連携」による医療の充実が大きく前へ進みました。新市民病院が舞鶴赤十字病院の隣接地に移転したほか、他の公的病院において、それぞれ医療機能の充実のための施設整備が進捗するとともに、市内公的4病院を循環するバス路線の運行、病院間での画像データなどの情報共有システム構築など、公的4病院の連携強化が着実に進展し、11月にご講演いただいた京都府立医科大学の吉川敏一学長からは、舞鶴を日本の地域医療のモデル地域にするため、公的4病院を同大学の関連病院として、地域医療の充実に向け、積極的に支援していきたいという

んでよし、働いてよし、訪れてよしの「選ばれるまちづくり」を推し進め、国の「地方創生」のモデル地区となるような「舞鶴モデル」を構築し、目標とする「経済人口10万人」の元気なまちを目指したいと考えております。
そのためには、本市に生きる我々が、まちに誇りを持ち、まちの素晴らしさを伝えていかなければ「経済人口10万人」の目標は達成できません。
本市には、歴史や文化、豊かな自然、自然の恵み、そして優れた人材など多くのタカラモノがあります。こうした地域の素晴らしさを発信することで、タカラモノは輝きを増し、それを見たくて多くの人がやってきます。次代を担う子どもたちは、タカラモノのあるこのまちで暮らしたいと思えます。
戦後引き上げてこられた方の手記の中にもタカラモノが残されています。「多くの者は素直に舞鶴の大勢の方々からの心からの歓迎を戴きました。これはすさまじった状態から立ち直るよい機会ともなり、戦後の人生の出発点となりました。私達にとっては、舞鶴は忘れることのできない第二の故郷であります。(引揚者の手記より抜粋)舞鶴市民には、戦後66万人の引揚者をこうした「おもてなしの心」で、お迎えしたというタカラモノがあります。
本年は、戦後70周年、海外引揚70年の年にあたります。ユネスコ世界記憶遺産への登録に向けた取り組みの推進とともに、先人から受け継いだ「おもてなしの心」を次代につないでいきましよう。
年頭にあたり、市民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

このように、昨年は「海」とともに発展してきた本市が有する歴史の大切さと、未来へのさらなる可能性を再認識した年でありました。
また、昨年は、中丹地域医療再生計画に基づき、本市の医療機能の「選択と集中、分担と連携」による医療の充実が大きく前へ進みました。新市民病院が舞鶴赤十字病院の隣接地に移転したほか、他の公的病院において、それぞれ医療機能の充実のための施設整備が進捗するとともに、市内公的4病院を循環するバス路線の運行、病院間での画像データなどの情報共有システム構築など、公的4病院の連携強化が着実に進展し、11月にご講演いただいた京都府立医科大学の吉川敏一学長からは、舞鶴を日本の地域医療のモデル地域にするため、公的4病院を同大学の関連病院として、地域医療の充実に向け、積極的に支援していきたいという

このように、昨年は「海」とともに発展してきた本市が有する歴史の大切さと、未来へのさらなる可能性を再認識した年でありました。
また、昨年は、中丹地域医療再生計画に基づき、本市の医療機能の「選択と集中、分担と連携」による医療の充実が大きく前へ進みました。新市民病院が舞鶴赤十字病院の隣接地に移転したほか、他の公的病院において、それぞれ医療機能の充実のための施設整備が進捗するとともに、市内公的4病院を循環するバス路線の運行、病院間での画像データなどの情報共有システム構築など、公的4病院の連携強化が着実に進展し、11月にご講演いただいた京都府立医科大学の吉川敏一学長からは、舞鶴を日本の地域医療のモデル地域にするため、公的4病院を同大学の関連病院として、地域医療の充実に向け、積極的に支援していきたいという

このように、昨年は「海」とともに発展してきた本市が有する歴史の大切さと、未来へのさらなる可能性を再認識した年でありました。
また、昨年は、中丹地域医療再生計画に基づき、本市の医療機能の「選択と集中、分担と連携」による医療の充実が大きく前へ進みました。新市民病院が舞鶴赤十字病院の隣接地に移転したほか、他の公的病院において、それぞれ医療機能の充実のための施設整備が進捗するとともに、市内公的4病院を循環するバス路線の運行、病院間での画像データなどの情報共有システム構築など、公的4病院の連携強化が着実に進展し、11月にご講演いただいた京都府立医科大学の吉川敏一学長からは、舞鶴を日本の地域医療のモデル地域にするため、公的4病院を同大学の関連病院として、地域医療の充実に向け、積極的に支援していきたいという

このように、昨年は「海」とともに発展してきた本市が有する歴史の大切さと、未来へのさらなる可能性を再認識した年でありました。
また、昨年は、中丹地域医療再生計画に基づき、本市の医療機能の「選択と集中、分担と連携」による医療の充実が大きく前へ進みました。新市民病院が舞鶴赤十字病院の隣接地に移転したほか、他の公的病院において、それぞれ医療機能の充実のための施設整備が進捗するとともに、市内公的4病院を循環するバス路線の運行、病院間での画像データなどの情報共有システム構築など、公的4病院の連携強化が着実に進展し、11月にご講演いただいた京都府立医科大学の吉川敏一学長からは、舞鶴を日本の地域医療のモデル地域にするため、公的4病院を同大学の関連病院として、地域医療の充実に向け、積極的に支援していきたいという

- 2 新年のごあいさつ 舞鶴市長
- 4 **新春対談**
幸せな農村をつくりたい
多々見良三 × 霜尾共造
- 7 **TOPICS**
加佐診療所と市街地を結ぶバスを増便運行
市民会館 閉館のお知らせ
まるごと舞鶴 in 東京タワー
- 8 **Event Pick up**
新春経済講演会
まいづる「歴史遺産」フォーラム
福祉フェスタ in まいづる
京都舞鶴港クルーズフォトコンテスト2014
舞鶴市長選挙
「舞鶴かき丼」キャンペーン展開中
舞鶴市民号 かにの味覚満喫ツアー
- 10 **シリーズ 市政の「今」**
未来に向けたさらなる挑戦
- 12 水道ビジョン後期計画(案)にご意見を など
- 13 地震に備えよう
- 14 **市政情報BOX**
- 16 連載コーナー
- 18 **CAMERA EYE** (カメラアイ)
- 20 **保健センターからのお知らせ**
1月のカレンダー
- 22 **お知らせ コーナー**
消防出初式・成人式のお知らせ など
- 28 **生活支援相談窓口を開設します**
まいづる花図鑑

舞鶴市長 多々見良三